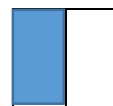
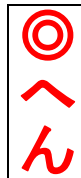


漢字の組み立て

漢字には、「一」「人」「心」などのように、一つの部分だけで出来ているものと、「体」「国」「薬」などのように、いくつかの部分が組み合わさって出ているものがあります。これらの部分は、その字のおおまかな意味を表したり、音を表したりすることが多く、漢字をおぼえるための手がかりとなります。どのような部分の組み合わせで漢字が出てくるか見てみましょう。



漢字の左側にあつて、その字のおおまかな意味を表す部分を「**へん**」といいます。

イ

にんべん

「人」の字の形を変えたもの。おもに人の性しつや動作などを意味する字につかわれる。

〈例〉休・体・住・仕・作・使

才

てへん

「手」の字の形を省略したもの。手の動きと関係した字に多く使われる。

〈例〉打・技・投・指・拾・持

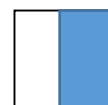
そのほかの、おもな「へん」							
𠂔	彳	亅	糸	木	言	氵	形
こざとへん	ぎょうにんべん	りっしんべん	いとへん	きへん	ごんべん	さんずい	名前
丘・もり上げた土	道・進む・歩く	心・気持ち	糸・織物	木・木製のもの	言葉・発言	水・流れ・液体	意味
陸・階・陽・院・隊・障	後・待・徒・往・復・径	情・性・快・慣	線・細・組・結・絹・綿	林・机・材・枝・松・板	記・話・語・詩・談・読	泳・海・湖・湯・油・流	例

力

ちから

うでの筋肉が盛り上がっている様子。力のはたらきなどを意味する字に使われる。

〈例〉動・助・効・功



漢字の右側の部分を「**つくり**」といい、音を表すことが多いのですが、中には字のおおまかな意味を表すものもあります。

礌

おおざと

人々が集まって住む場所を意味する。土地や場所に関係した字に多く使われる。

〈例〉郡・都・部・郷

そのほかの、おもな「つくり」						
形	名前	意味	例	頁	欠	攴
力	ちから	力・刃物のはたらき切・列・初・別・利・割	顔・頭・額・類・頂	おおい	あくび・かける けんづくり	るまた・ほこづく
攴	ぼくつくり・ぼく によう・のぶん	打つ・たたく	教・敗・散・放・政・敵		口を大きく開ける	なぐる・投げる
欠	あくび・かける けんづくり		次・歌・欲			殺・段
攴	けんづくり					雑・難
隹	ふるとり	小鳥				

◎かんむり・あし

漢字の上部にかぶさるようにあるのが「かんむり（かしら）」です。

草が生えているようす。草花に関係した字につかわれる。
くさかんむり
〈例〉草・花・菜・薬・芽・茶・葉

漢字の下部にあるのが「あし」です。

心
こころ
心を表し、気持ちや感情に関係した字につかわれる。
〈例〉思・悲・悪・忘・意・感・想

そのほかの、おもな「かんむり、あし」								
あし			かんむり					
貝	儿	灬	穴	人	雨	竹	宀	形
かい・こがい・か いあし	よう ひとあし・にんに	れんが・れっか	あなかんむり	ひとやね・ひとが しら	あめかんむり	たけかんむり	うかんむり	名前
貝・お金	立っている人	火・明かり・燃える	穴・空間	人の行動や動作	雨・天気	竹・竹製のもの	家・屋根	意味
負・貨・貸・買・費・資	兄・光・先・児	点・然・照・熱	空・窓・究	今・会・余・倉	雪・雲・電	笛・筆・節・管・算・箱	家・宅・宝・客・室・宿	例

◎たれ・によう・かまえ

漢字の上と左を囲むのが「たれ」です。

屋根を表し、建物に関係した字に使われる。
まだれ
〈例〉広・庁・底・店・府・庫・庭

漢字の左と下を囲むのが「によう」です。

しんによう
しんにゆう
進むことを表し、道などに関係した字に使われる。
〈例〉近・速・通・送・道・進・遠

「たれ」と「によう」以外の囲み方をするのが「か
まえ」です。

門
もんがまえ
門や入り口を表し、門に関係した字に使われ
る。
〈例〉閉・開・間・関・閣

そのほかの、おもな「たれ」「によう」「かまえ」					
かまえ	によう	たれ			
口	走	廴	疒	厂	形
くにがまえ	そうによう	えんによう いんによう	やまいだれ	がんだれ	名前
まわりをかこむ	走る・すすむ	のびる・すすむ	びよう気でよこた わる人	人がすめる岩穴	意味
四・団・囲・国・園	起	延・建	病・痛	厚・原	例